



阿武町の推進構想

1 地域連携教育の「成果」と「課題」

<成果>

- 子どもを交えた熟議を実施する学校が増加
→ 子どもと大人が共に学ぶ機会の創出
- 地域連携教育担当者研修会に首長部局からも参加（昨年度の反省から）
→ ビジョンの共有と協働体制の構築
- 育てたい心や力
「きづく・きめる・かかわる・やりぬく」を意識した学校教育と社会教育の連携した取組



<課題>

- 支援から協働へ → 参加者の当事者意識の向上、参加者の固定化を打破
- 取組の精選とブラッシュアップ → 今あるものを充実させる
- 地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員の人選と関わり方
- 地域人材の育成 → 子どもと大人の関わりをとおしたミドルリーダーの育成

2 「課題」解決に向けた重点取組事項

- 学校・地域連携カリキュラムを定期的に見直し、現在の取組を取捨選択し、ブラッシュアップすることで、子どもと大人が共に学ぶ機会を創出していく。
- 子どもと地域の大人が関わりながら共に学ぶ機会の中で、地域の担い手となるミドルリーダーを育成する意識をもつ。
- 地域と学校をつなぐ人材を発掘する。
- 地域連携教育についての情報を発信し、地域住民への周知を図っていく。

3 重点取組事項の進捗を図る指標

- 学校運営協議会や地域協育ネット協議会等での定期的な学校・地域連携カリキュラムの見直しや、内容についての周知・共有はできたか。
- 学校の活動や地域行事等で、壮年世代が主体となって参画することができたか。
- 地域連携教育への新規参加者が増加しているか。
- 学校評価や全国学力・学習状況調査等のアンケート結果は向上しているか。
- 地域貢献ボランティア活動への児童生徒の参加人数は増えたか。

地元生産者との連携 特産物福賀スイカの収穫体験



地元の特産物である福賀スイカについて、生産者に指導を受け、苗植えから収穫までを自分たちで行った。

わが町スポーツの推奨 国体選手によるソフトボール教室



町内の小学校5、6年生と中学校1年生が参加し、阿武町わが町スポーツであるソフトボールの指導を受けた。

ABU地域盛り上げ隊との連携 地域クラブ化をめざしたダンススクール



オリジナルソングとダンスで、子どもだけでなく町の若者も参加して、町内のイベントを盛り上げている。

青年会議所との連携 親子でアイデアキャンプ飯に挑戦



青年会議所主催で、「阿武町アイデア料理コンテスト」の応募レシピを活用した親子クッキングを行った。